

平成25年度 事業計画書

献眼登録の件数は各ライオンズクラブの協力を得て、一定水準を維持している。

しかしながら、増加傾向にあった献眼者数が24年度は低調に推移し、愛媛県内で移植待ちの患者(レシピエント)の治療を賄うには依然として不足している。献眼者数増加をはかる為の広報活動の充実、また、事務局、コーディネーター活動体制をさらに強化する必要がある。

このために、下記の事項を本年度の事業計画として実施するものとする。

1. 献眼者の増加をはかるための活動

- ①主要医療機関の院内コーディネーターおよび医師との連携を密にするため、訪問活動を積極的に行う。
- ②献眼申し出時の対応について理解を深めていただくため、医療従事者向けの「献眼マニュアル」を主要病院に持参する。
- ③献眼促進 PR のため調製したポケットティッシュとボールペンを効果的に配布する。
- ④愛媛県臓器移植支援センターとの協力関係を維持促進する。
- ⑤献眼者家族へのケアを最大限に行う。

2. 献眼についての理解を深めていただくための活動

- ①「愛媛アイバンクだより」を発刊し啓発に努める。
- ②「献眼」について、多くの方に理解をいただくよう「講演会」「説明会」の開催を積極的に行う。
- ③公共施設等に「愛媛アイバンクだより」「献眼登録リーフレット」の設置を積極的に依頼する。

3. 運営基盤の強化

- ①財政基盤の整備のために、新規賛助会員の開拓と賛助会費未納付者の減少対策を実施する。
- ②「募金箱」および「支援自動販売機」の設置依頼を積極的に行う。
- ③献眼時のコーディネーターの対応をより円滑にするため研鑽に努める。

以上